

3. 学校施設の実態

3.1 学校を取り巻く状況

3.1.1 町の概要

本町は、鹿児島県の最北端に位置し、四方を東シナ海、八代海、長島海峡等の海に囲まれています。島の北部一帯は雲仙天草国立公園に指定されており、豊かな自然に囲まれた地域です。

島の北西部は長島海峡を隔てて天草下島があり、島内の蔵之元港から熊本県天草市の牛深港までフェリーによって結ばれています。島の南部は、日本三大急流のひとつである黒之瀬戸で九州と隔てられ、対岸の阿久根市とは黒之瀬戸大橋で結ばれています。黒之瀬戸大橋を渡って出水駅に行くのに車で約 50 分、出水駅から鹿児島市内までは新幹線で 25 分ほどかかるので、本町から鹿児島市内まで 1 時間 15 分ほどで行けます。本町から鹿児島空港までは、車で約 2 時間かかります。

3.1.2 人口推移（全体、年齢別、地区別）

①長島町全体の人口推移

本町の人口は、昭和 35 年以降減少が続いており、昭和 45 年から昭和 49 年の第 2 次ベビーブームにおいても人口増加は見られません。平成 27 年には 10,431 人と昭和 35 年の半数以下の人口となっています。

また、世帯数は一時期 4,500 世帯を超えたもののほぼ横ばいで、近年は減少傾向にあります。世帯当たりの人員数は、昭和 35 年の 4.8 人に比べて、平成 27 年では 2.5 人と半分ほどになっています。

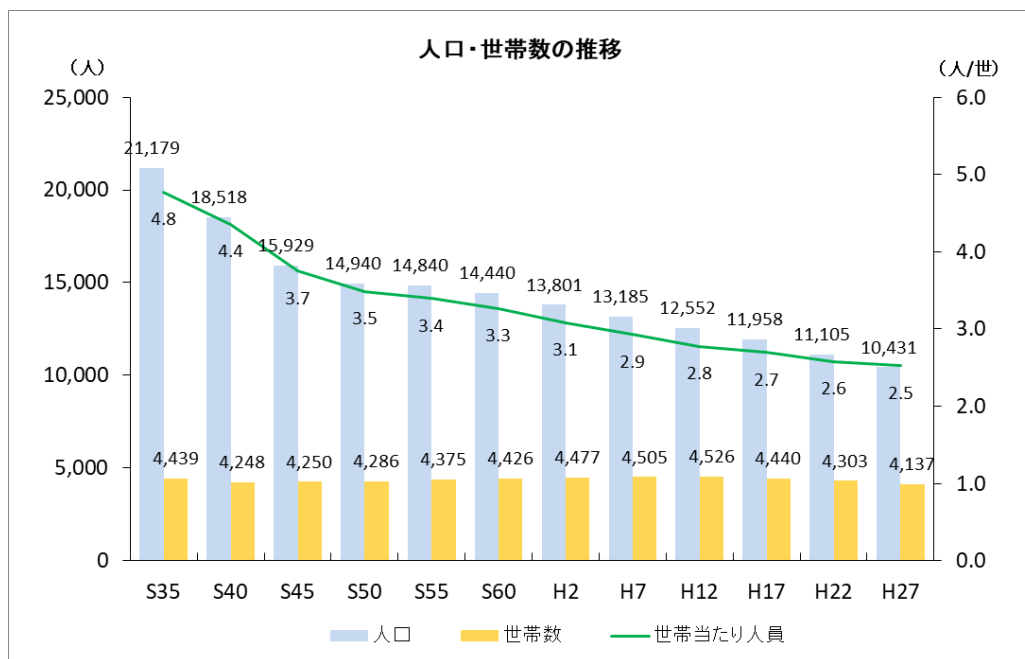


図 3-1：人口・世帯数の推移

表 3-1：人口・総世帯数・世帯当たりの人員の推移

	S35	S40	S45	S50	S55	S60
人口 (人)	21,179	18,518	15,929	14,940	14,840	14,440
総世帯数 (戸)	4,439	4,248	4,250	4,286	4,375	4,426
世帯当たり人員	4.8	4.4	3.7	3.5	3.4	3.3
	H2	H7	H12	H17	H22	H27
人口 (人)	13,801	13,185	12,552	11,958	11,105	10,431
総世帯数 (戸)	4,477	4,505	4,526	4,440	4,303	4,137
世帯当たり人員	3.1	2.9	2.8	2.7	2.6	2.5

資料：国勢調査

②年齢別人口推移

本町の人口は、1995 年以降減少の一途をたどってきました。国立社会保障・人口問題研究所の「日本の地域別将来推計人口（2018 年推計）」によると、本町の人口は少なくとも 2045 年までは減少すると考えられます。本町全体の人口は、2020 年から 2045 年までの 25 年間で 3,456 人（35.7%）減少する見込みです。

年代別に考えると、2020 年から 2045 年までの 25 年間で、14 歳以下の人口は 625 人（46.0%）減少します。生産年齢人口とされる 15～64 歳の人口は、1,904 人（39.8%）減少します。65 歳以上の高齢者人口は、927 人（26.1%）減少します。14 歳以下の人口と 15～64 歳の人口の減少率は本町全体の減少率よりも大きく、特に学校施設を利用する 14 歳以下の人口の減少率が最も大きくなっています。

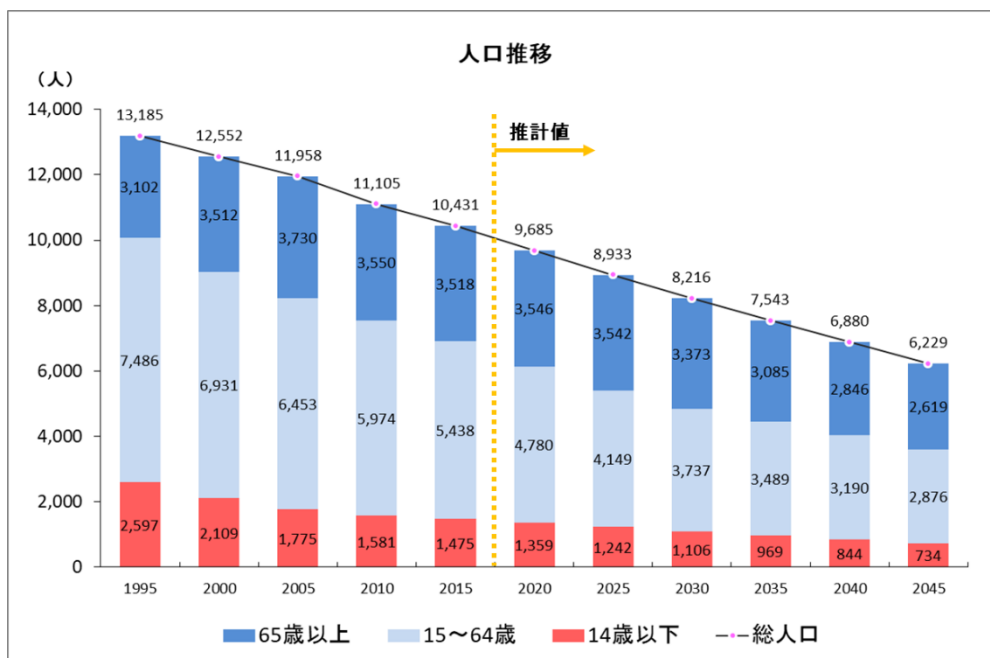


図 3-2：長島町の人口推移

表 3-2：長島町の年齢別人口推移

	1995	2000	2005	2010	2015	2020	2025	2030	2035	2040	2045
14 歳以下	2,597	2,109	1,775	1,581	1,475	1,359	1,242	1,106	969	844	734
15～64 歳	7,486	6,931	6,453	5,974	5,438	4,780	4,149	3,737	3,489	3,190	2,876
65 歳以上	3,102	3,512	3,730	3,550	3,518	3,546	3,542	3,373	3,085	2,846	2,619
総人口	13,185	12,552	11,958	11,105	10,431	9,685	8,933	8,216	7,543	6,880	6,229

資料：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所

③地区別人口推移

地区別の人口推移を見ると、鷹巣地区に最も人口が集中しており、平成 27 年（2015 年）時点で全人口の 18.7%を占めています。平成 7 年（1995 年）から平成 27 年（2015 年）の 20 年間の人口変動を見ると、いずれの地区においても人口は減少していますが、その減少率は地区間で差が大きくなっています。鷹巣地区は減少率 10%未満で比較的穏やかな減少ですが、獅子島地区と下山門野地区では減少率 30%以上、山門野地区でも減少率 29.7%と 30%近く、地域差が大きいことがわかります。

表 3-3：長島町地区別人口動態

地区	H7	H7-H12	H12	H12-H17	H17	H17-H22	H22	H22-H27	H27	H7-H27
山門野	1,277	▲8.5%	1,168	▲8.8%	1,065	▲6.0%	1,001	▲10.3%	898	▲29.7%
川床	1,388	▲0.6%	1,379	▲6.8%	1,285	▲4.1%	1,232	▲6.5%	1,152	▲17.0%
鷹巣	2,095	▲2.8%	2,036	0.6%	2,048	▲4.6%	1,954	▲0.4%	1,946	▲7.1%
浦底	942	▲7.2%	874	▲6.1%	821	▲10.6%	734	▲2.5%	716	▲24.0%
諸浦	953	▲5.7%	899	▲1.6%	885	▲5.4%	837	▲3.8%	805	▲15.5%
獅子島	1,082	▲9.3%	981	▲13.3%	851	▲11.0%	757	▲9.0%	689	▲36.3%
平尾	1,884	▲8.3%	1,728	▲4.1%	1,658	▲9.8%	1,495	▲7.4%	1,385	▲26.5%
蔵之元	1,126	▲3.2%	1,090	▲5.0%	1,036	▲6.0%	974	▲6.5%	911	▲19.1%
指江	814	▲0.2%	812	1.1%	821	▲5.4%	777	▲8.1%	714	▲12.3%
城川内	952	▲1.1%	942	▲7.0%	876	▲8.1%	805	▲5.7%	759	▲20.3%
下山門野	672	▲4.3%	643	▲4.8%	612	▲11.9%	539	▲15.4%	456	▲32.1%
計	13,185	▲4.8%	12,552	▲4.7%	11,958	▲7.1%	11,105	▲6.1%	10,431	▲20.9%

資料：国勢調査

3.1.3 財政状況

■歳入

平成 29 年度決算の歳入額は 126 億 6843 万円であり、前年度と比較すると 6 億 300 万円増加しています。歳入額は増加傾向にあり、この 5 年間で約 13 億円増加しています。自主財源額は平成 27 年から減少を続けており、依存財源額は平成 29 年度が最も高くなっています。

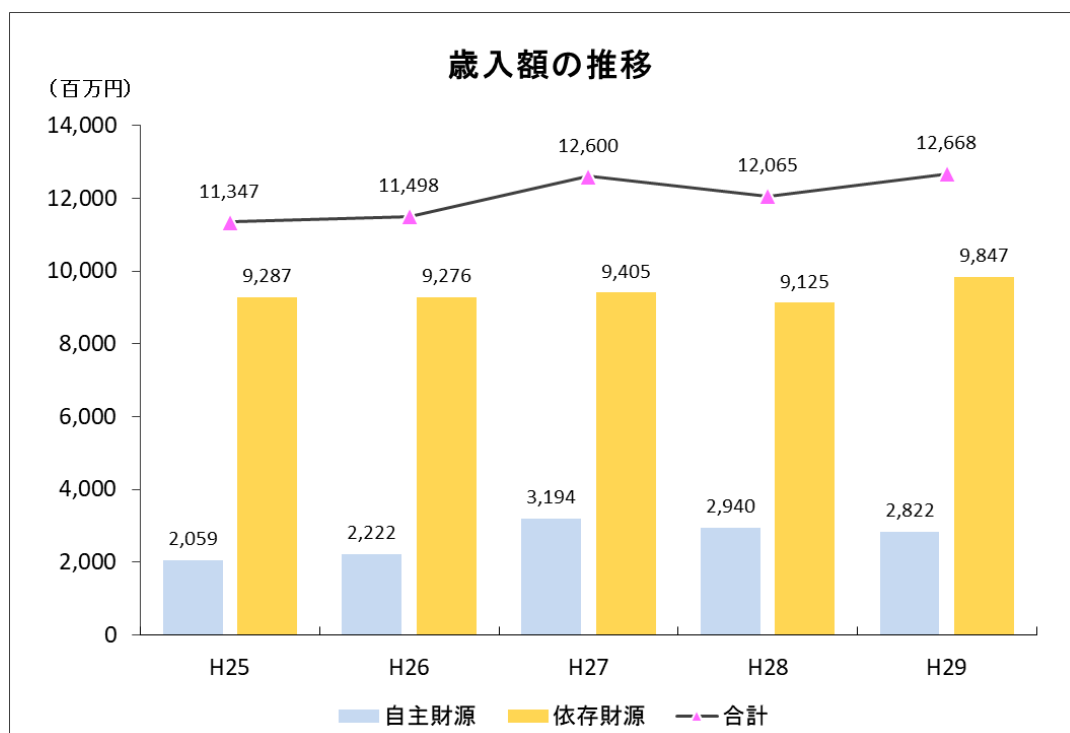


図 3-3：長島町の財源別歳入額の推移

表 3-4：長島町の財源別歳入額

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
自主財源	2,059	2,222	3,194	2,940	2,822
依存財源	9,287	9,276	9,405	9,125	9,847
合計	11,347	11,498	12,600	12,065	12,668

資料：決算カード

■歳出

平成 29 年度決算の歳出額は 118 億 8051 万円であり、前年度と比較すると 5629 万円増加しています。歳出額は増加傾向にあり、中でも投資的経費が増加しています。義務的経費、投資的経費、その他経費の比率はそれぞれ約 40%、30%、30%で大きな変化は見られません。

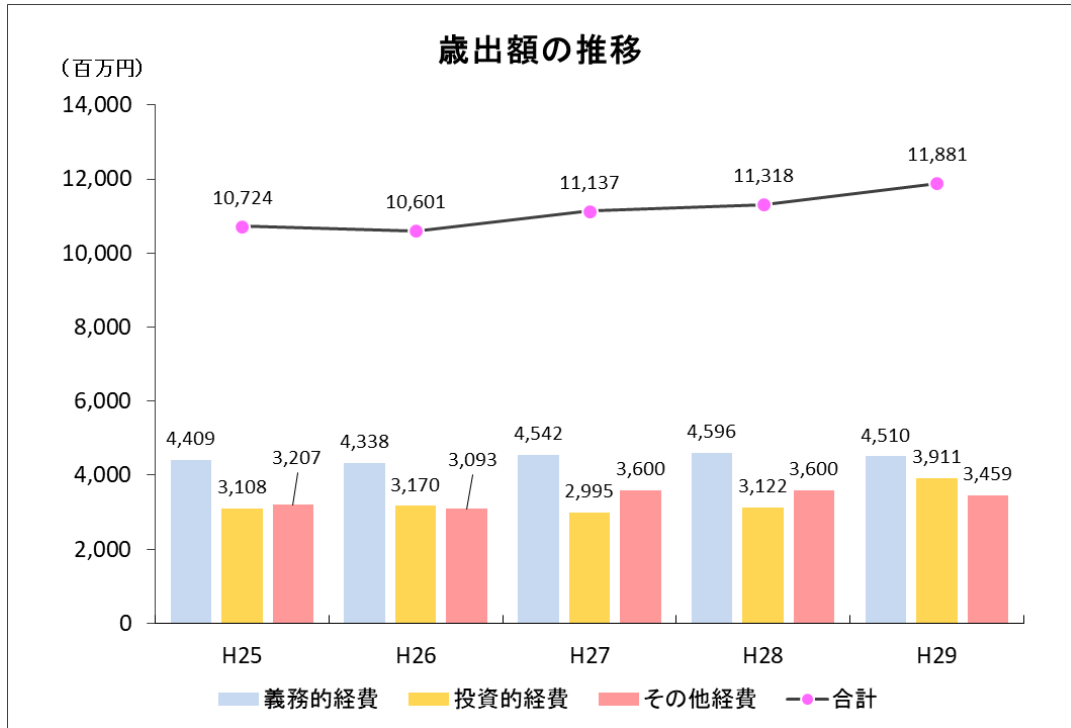


図 3-4：長島町の経費種類別歳出額の推移

表 3-5：長島町の経費種類別歳出額

(単位：百万円)

	H25	H26	H27	H28	H29
義務的経費	4,409	4,338	4,542	4,596	4,510
投資的経費	3,108	3,170	2,995	3,122	3,911
その他経費	3,207	3,093	3,600	3,600	3,459
合計	10,724	10,601	11,137	11,318	11,881

資料：決算カード

■平成 29 年度の財政状況

平成 29 年度の財政状況は、歳入 126 億円、歳出 118 億円でした。歳入のうち、自主財源の占める割合は 22.3%と少なく、依存財源が残りの 77.7%を占めています。歳出の 126 億円のうち、投資的経費は全体の 32.9%でその多くが普通建設事業費となっています。

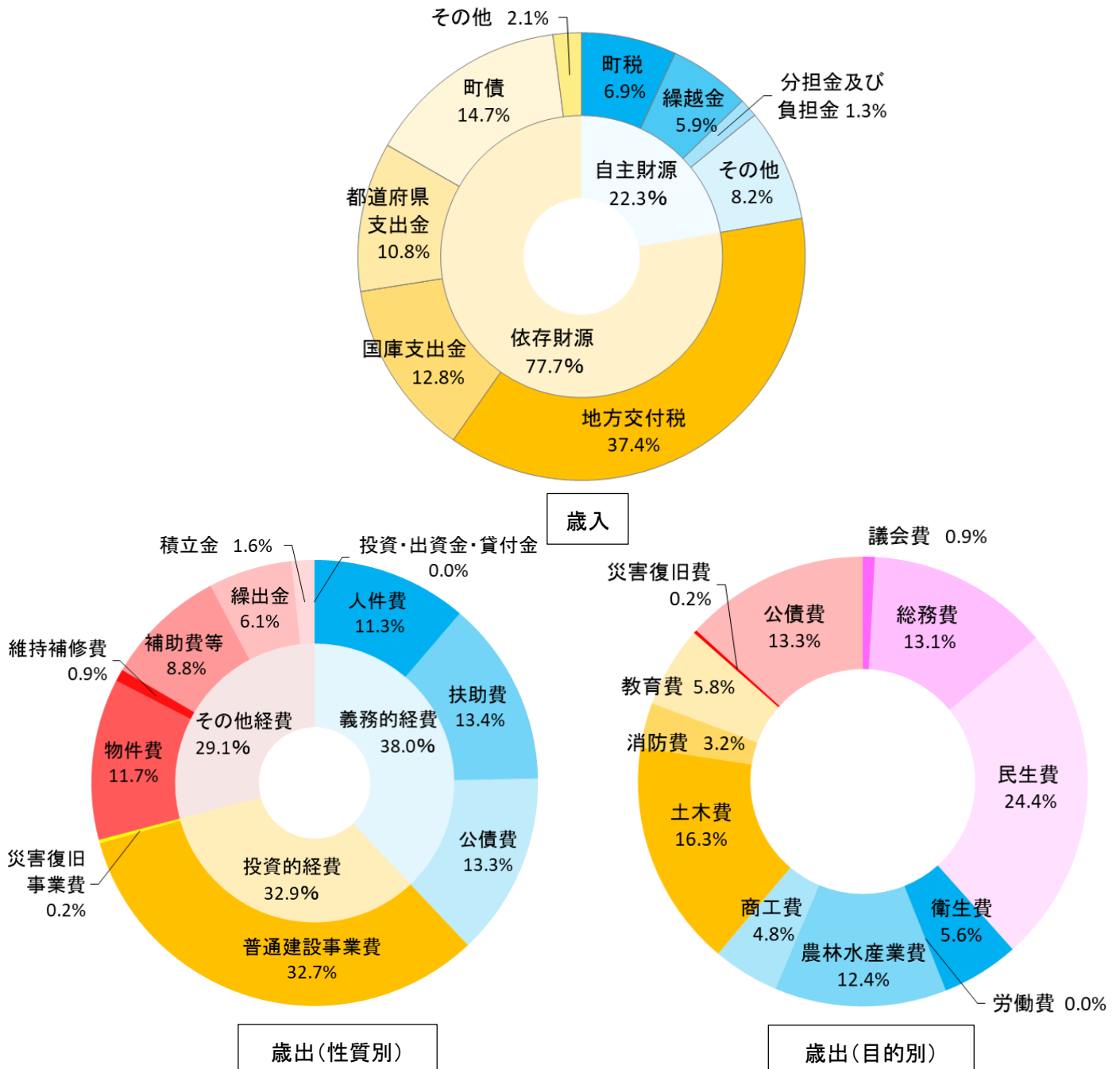


図 3-5：平成 29 年度財政状況（決算カード）

3.2 学校施設の運営状況・活用状況の実態

3.2.1 学校施設の保有状況

学校施設台帳をもとに、対象施設ごとの保有状況を表 3-6～表 3-8 にまとめました。

表 3-6：建物基本情報（小学校）

学校名	棟番号	建物名称	建物用途	建築年月	構造	階数	校舎等面積 (㎡)
鷹巣小学校	024	特別教室棟	校舎	S61.3	RC	2	770
	013	屋内運動場	体育館	S43.11	RC	1	601
	002	教室棟	校舎	S39	RC	2	650
	018-1	教室棟、管理棟、特別教室棟	校舎	S49	RC	3	1,195
川床小学校	016	管理教室棟	校舎	S54.3	RC	3	1,758
	013	屋内運動場	体育館	S51.3	RC	1	609
伊唐小学校	014-1	管理教室棟	校舎	H2.3	RC	2	738
	014-2	屋内運動場	体育館	H2.3	RC	2	495
城川内小学校	008	特別教室棟	校舎	S58.3	RC	2	782
	006	屋内運動場	体育館	S48.1	RC	1	532
	002-1	教室棟	校舎	S42	RC	2	558
	002-2	教室棟	校舎	S43	RC	3	360
平尾小学校	009	管理教室棟	校舎	S48.3	RC	3	1,193
	024	特別教室棟	校舎	H10.3	RC	2	467
	012	屋内運動場	体育館	S49.3	RC	1	496
蔵之元小学校	001-4	管理教室棟	校舎	H5.12	RC	2	212
	007	特別教室棟	校舎	S54.3	RC	2	405
	021	管理教室棟	校舎	H8.3	RC	3	1,032
	006	屋内運動場	体育館	S50.3	RC	1	480
獅子島小学校	001	校舎	校舎	H25	RC	2	663

*構造区分： 鉄筋コンクリート造・・・RC 鉄骨その他造・・・S 木造・・・W

表 3-7：建物基本情報（中学校）

学校名	棟番号	建物名称	建物用途	建築年月	構造	階数	校舎等面積 (㎡)
鷹巣中学校	022	管理教室棟	校舎	S53.2	RC	2	850
	023	教室棟	校舎	H11.8	RC	3	2,279
	032-1	屋内運動場	体育館	S59.3	RC	1	803
	032-2	地域・学校連携施設	体育館	S59.3	RC	2	259
川床中学校	016	管理教室棟	校舎	S48.3	RC	3	1,472
	023	特別教室棟	校舎	S60.3	RC	3	311
	015	屋内運動場	体育館	S44.3	RC	1	636
	020	武道場	体育館	S48	W	1	292
獅子島中学校	017	管理教室棟	校舎	S52.2	RC	3	1,305
	026	特別教室棟	校舎	S61.3	RC	2	252
	030	屋内運動場	体育館	H9.3	RC	1	830

長島中学校	013	管理教室棟	校舎	S55.3	RC	3	1,581
	022	特別教室棟	校舎	H2.2	W	1	153
	031	教室棟	校舎	H14.2	RC	2	660
	033	屋内運動場	体育館	H17.12	RC	1	1,137
平尾中学校	013	教室棟	校舎	S51.3	RC	1	120
	020	管理教室棟	校舎	S61.3	RC	2	1,578
	012	屋内運動場	体育館	S46.2	RC	1	682

*構造区分： 鉄筋コンクリート造・・・RC 鉄骨その他造・・・S 木造・・・W

表 3-8：建物基本情報（学校給食センター）

学校名	棟番号	建物名称	建物用途	建築年月	構造	階数	校舎等面積 (㎡)
学校給食センター	001-1	共同調理場	学校給食センター	H4.3	S	1	521
	001-2	2階会議室		H4.3	S	2	45
	001-6	共同調理場		H23.8	S	1	52

*構造区分： 鉄筋コンクリート造・・・RC 鉄骨その他造・・・S 木造・・・W

対象施設を築年数別に集計すると図 3-6 のようになります。

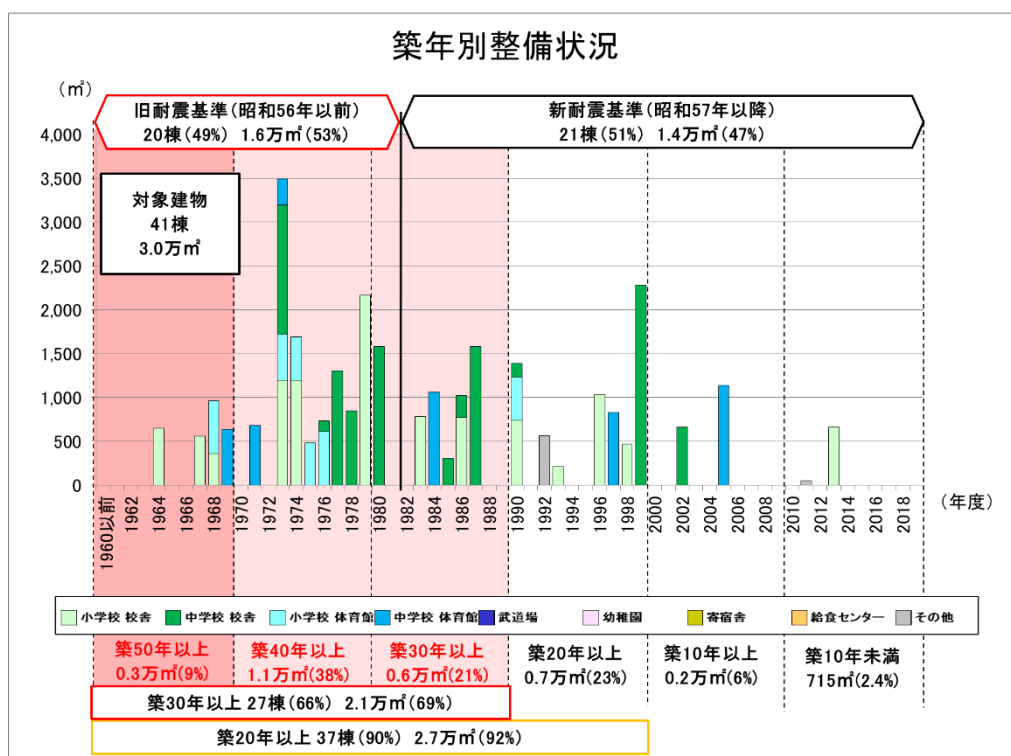


図 3-6：築年別整備状況

(学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書付属エクセルシートより)

※図 3-6 の「その他」詳細

1992年 学校給食センター 共同調理場

1992年 学校給食センター 2階会議室

2011年 学校給食センター 共同調理場

3.2.2 学校施設の配置状況

対象となる学校施設は 13 施設（小学校 7 校、中学校 5 校、給食センター 1 施設）です。

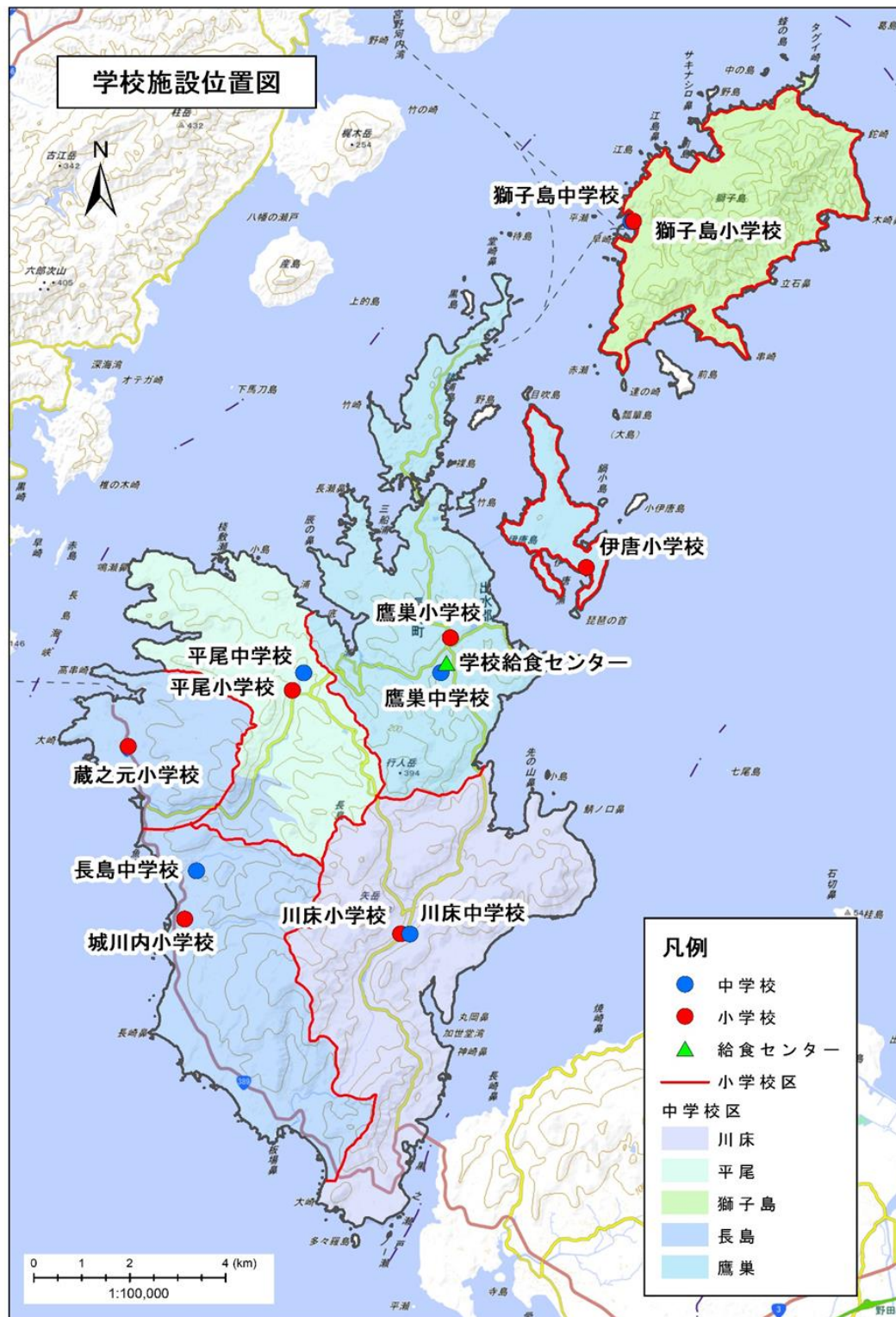


図 3-7：長島町学校施設の位置図

3.2.3 児童・生徒数および学級数の推移

ピークであった昭和 36 年以降、児童・生徒数は減少を続けています。児童・生徒数は、ピーク時は 5,284 人でしたが、現在は 883 人でピーク時の約 17% の人数です（平成 30 年度時点）。令和 6 年までの児童・生徒数の推計では、今よりも 47 人減るとの結果が出ています。

学級数について、平成 31 年度（令和元年度）に約 80% の学校で学級数の減少が見込まれています。学級数が平成 31 年度（令和元年度）を境に減少した後は、この先 5 年間はほぼ横ばいの状態が続くと考えられます。

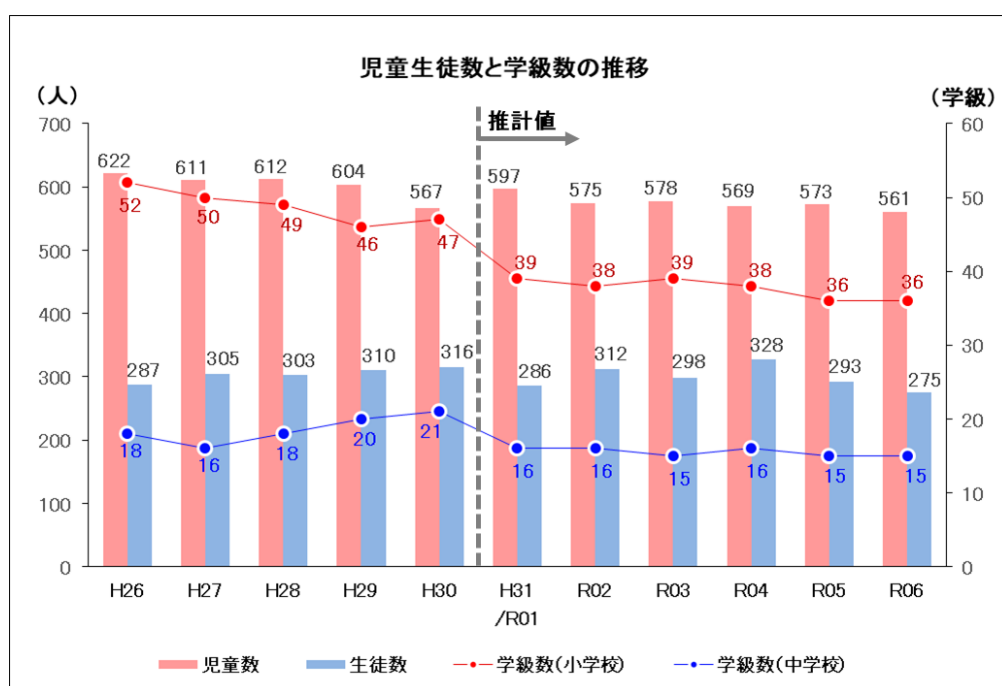


図 3-8：児童生徒数および学級数の推移（平成 30 年度教育要覧より）

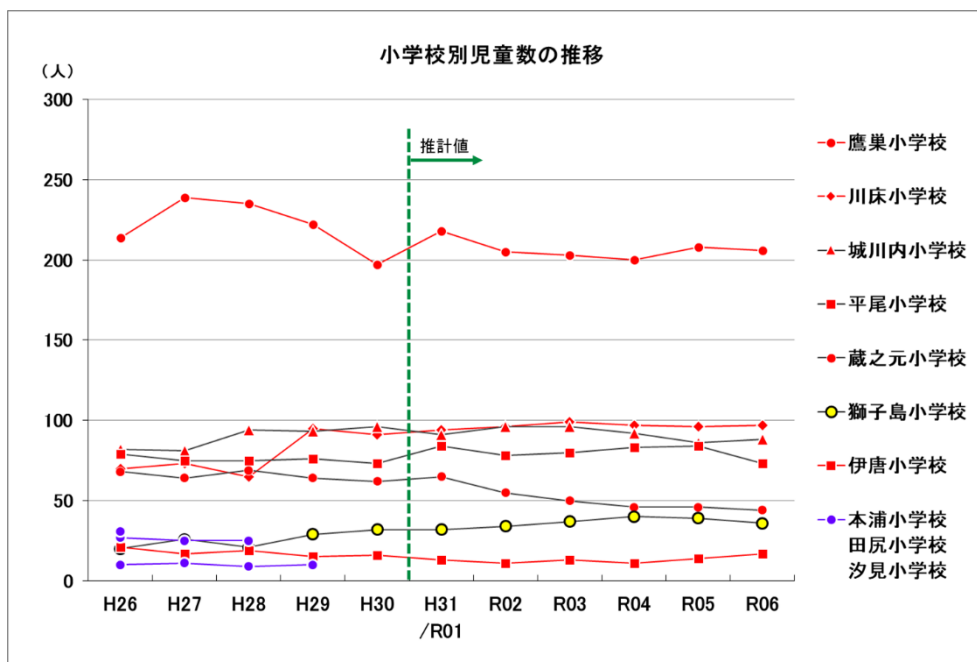


図 3-9：小学校別児童数の推移

表 3-9：小学校別児童数と学級数の推移

学校名	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R01	R02	R03	R04	R05	R06
鷹巣小学校	214	239	235	222	197	218	205	203	200	208	206
川床小学校	70	73	65	95	91	94	96	99	97	96	97
城川内小学校	82	81	94	93	96	91	96	96	92	86	88
平尾小学校	79	75	75	76	73	84	78	80	83	84	73
蔵之元小学校	68	64	69	64	62	65	55	50	46	46	44
獅子島小学校	20	26	21	29	32	32	34	37	40	39	36
伊唐小学校	21	17	19	15	16	13	11	13	11	14	17
本浦小学校	31	統合再編	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻小学校	27	25	25	統合再編	-	-	-	-	-	-	-
汐見小学校	10	11	9	10	統合再編	-	-	-	-	-	-

学校名	H26	H27	H28	H29	H30	H31/R01	R02	R03	R04	R05	R06
鷹巣小学校	10	12	12	11	9	8	8	8	8	6	6
川床小学校	6	6	6	6	7	6	6	6	6	6	6
城川内小学校	6	6	6	6	8	6	6	6	6	6	6
平尾小学校	6	6	6	6	8	6	6	6	6	6	6
蔵之元小学校	7	7	7	7	7	6	5	6	5	5	5
獅子島小学校	3	4	3	4	5	4	4	4	4	4	4
伊唐小学校	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
本浦小学校	4	統合再編	-	-	-	-	-	-	-	-	-
田尻小学校	4	3	3	統合再編	-	-	-	-	-	-	-
汐見小学校	3	3	3	3	統合再編	-	-	-	-	-	-

資料：平成 30 年度長島町教育要覧

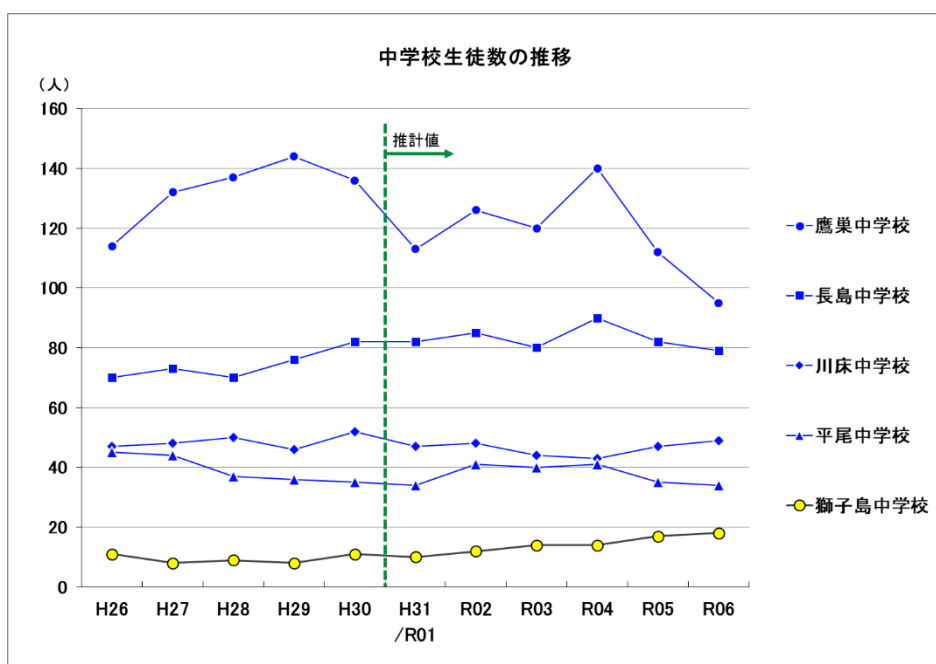


図 3-10：中学校別生徒数の推移

表 3-10：中学校別生徒数と学級数の推移

学校名	H26	H27	H28	H29	H30	H31/ R01	R02	R03	R04	R05	R06
鷹巣中学校	114	132	137	144	136	113	126	120	140	112	95
長島中学校	70	73	70	76	82	82	85	80	90	82	79
川床中学校	47	48	50	46	52	47	48	44	43	47	49
平尾中学校	45	44	37	36	35	34	41	40	41	35	34
獅子島中学校	11	8	9	8	11	10	12	14	14	17	18

学校名	H26	H27	H28	H29	H30	H31/ R01	R02	R03	R04	R05	R06
鷹巣中学校	5	4	6	7	7	5	5	4	5	4	4
長島中学校	4	3	4	4	4	3	3	3	3	3	3
川床中学校	4	4	3	3	3	3	3	3	3	3	3
平尾中学校	3	3	3	3	4	3	3	3	3	3	3
獅子島中学校	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2

資料：平成 30 年度長島町教育要覧

3.2.4 維持管理コスト

平成 26 年度から平成 30 年度の過去 5 年間における維持管理コスト（修繕費、光熱水費）の年平均は 3,296 万円（約 3,300 万円）で、修繕費と光熱水費の割合はおよそ 2：8 となっています。過去 5 年間においてこの比率の変化は見られません。

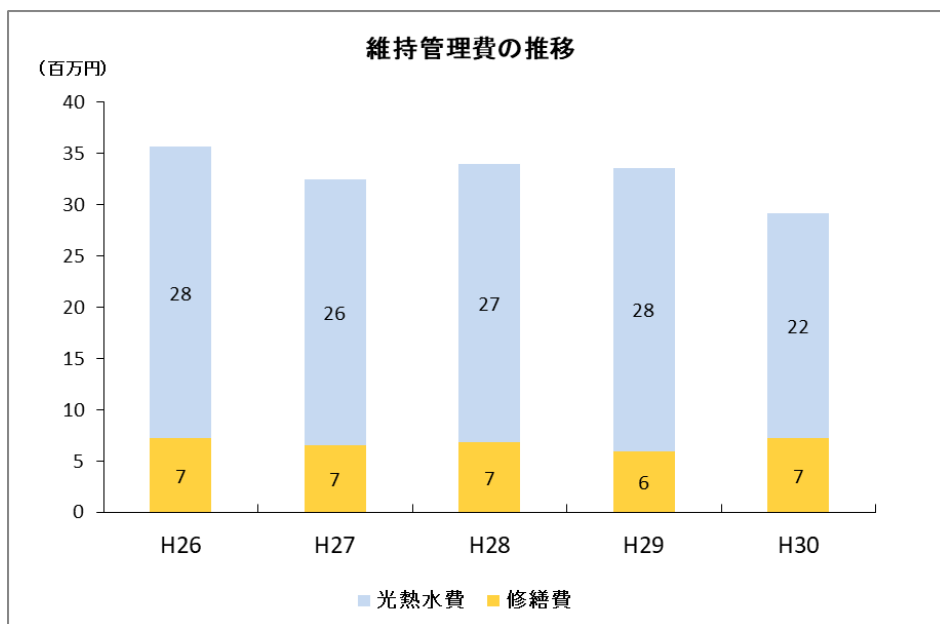


図 3-11：維持管理費の推移

表 3-11：過去 5 年間の施設関連費（修繕費、光熱水費） (単位：円)

	H26	H27	H28	H29	H30
修繕費	7,197,667	6,512,418	6,794,704	5,922,648	7,215,124
光熱水費	28,458,207	25,985,810	27,130,219	27,626,705	21,979,187
合計	35,655,874	32,498,228	33,924,923	33,549,353	29,194,311
				年平均	32,964,538
				(改め)	33,000,000)

資料：長島町教育委員会

3.2.5 現況の学校施設の課題

本町には小学校 7 校、中学校 5 校がありますが、人口減少や少子高齢化の影響により、15 歳未満の人口が年々減少しています。将来推計の結果からもわかるように 2045 年には 14 歳以下の人口は、現在の約 50%にまで減少すると考えられます。

本町の学校施設は、半数以上が昭和 40 年代から昭和 50 年代にかけて建設されました。これらの建物は長い年数を経て老朽化が進んでいます。建設されてから 50 年以上経つ建物は更新時期を迎えており、今後は大規模な改修や建替えが必要になります。

しかし、本町の自主財源は約 22%と少なく、ほとんどを地方交付税や国・県からの補助金に依存しています。近年、自主財源は減少傾向にあり、依存財源は増加傾向にあります。また、人口減少に伴い町税は今後も減少傾向となることが予想される一方で、歳出は増加傾向にあります。このような厳しい財政状況の中、すべての施設に対して建替えや改修工事を行うのは困難と思われます。

また、少子化の進展により児童・生徒数が減少し、学校の統合再編も行われてきました。今後も、学校の小規模化が進むと考えられ、学校の適正規模について検討する必要があります。

このような状況の中、教育内容や教育方法の多様化、防災機能整備、バリアフリー化、環境への配慮など学校施設に求められるニーズも多様化しています。このような社会的ニーズに対応した学校施設整備を進めていくことも課題となっています。

3.3 学校施設の老朽化状況の実態

文部科学省の「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書」に基づき、学校施設を構造躯体の健全性と躯体以外の劣化状況の2つの観点から調査を実施しました。構造躯体の健全性の調査では、学校施設の基本情報と現地調査結果から、今後の維持・更新コスト算出のための区分（「長寿命」または「改築」）を判定しました。躯体以外の劣化状況調査では、現地調査結果から健全度を算定しました。なお、現地調査は、建築の専門知識を有する技術者の同行のもと実施しました。

3.3.1 学校施設の老朽化状況の判定、算出方法

文部科学省の「学校施設の長寿命化計画策定に係る手引」を参照し、(1)対象建物基本情報、(2)構造躯体の健全性、(3)躯体以外の劣化状況を「学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書付属エクセルシート」によって集計しました。

(1)対象建物の基本情報

学校施設台帳を用いて本町の学校施設の基本情報を整理しました。

建物情報一覧表 ■ 築50年以上 ■ 築30年以上 基準年:2019

建物基本情報											構造躯体の健全性								
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定		
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)	試算上の区分

図 3-12：建物情報一覧表

(学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書付属エクセルシートより)

(2)構造躯体の健全性

すでに実施されている耐震診断報告書をもとに、今後の維持・更新コスト算出のために各学校施設の試算上の区分を判定しました（「長寿命」または「改築」）。

■ 試算上の区分判定基準

- ・新耐震基準の建物：「長寿命」
- ・旧耐震基準の建物

鉄筋コンクリート造：コンクリート圧縮強度が 13.5N/mm² 以下または不明
→「改築」とする

鉄骨造、木造：概ね築年数が 40 年以上で腐食や劣化が激しいもの
→「改築」とする

上記以外の建物：「長寿命」

建物情報一覧表

■ 築50年以上 ■ 築30年以上 基準年:2019

建物基本情報													構造躯体の健全性					
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)	建築年度		築年数	耐震安全性			長寿命化判定	
						学校種別	建物用途				西暦	和暦		基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度(N/mm ²)

図 3-13：建物情報一覧表

(学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書付属エクセルシートより)

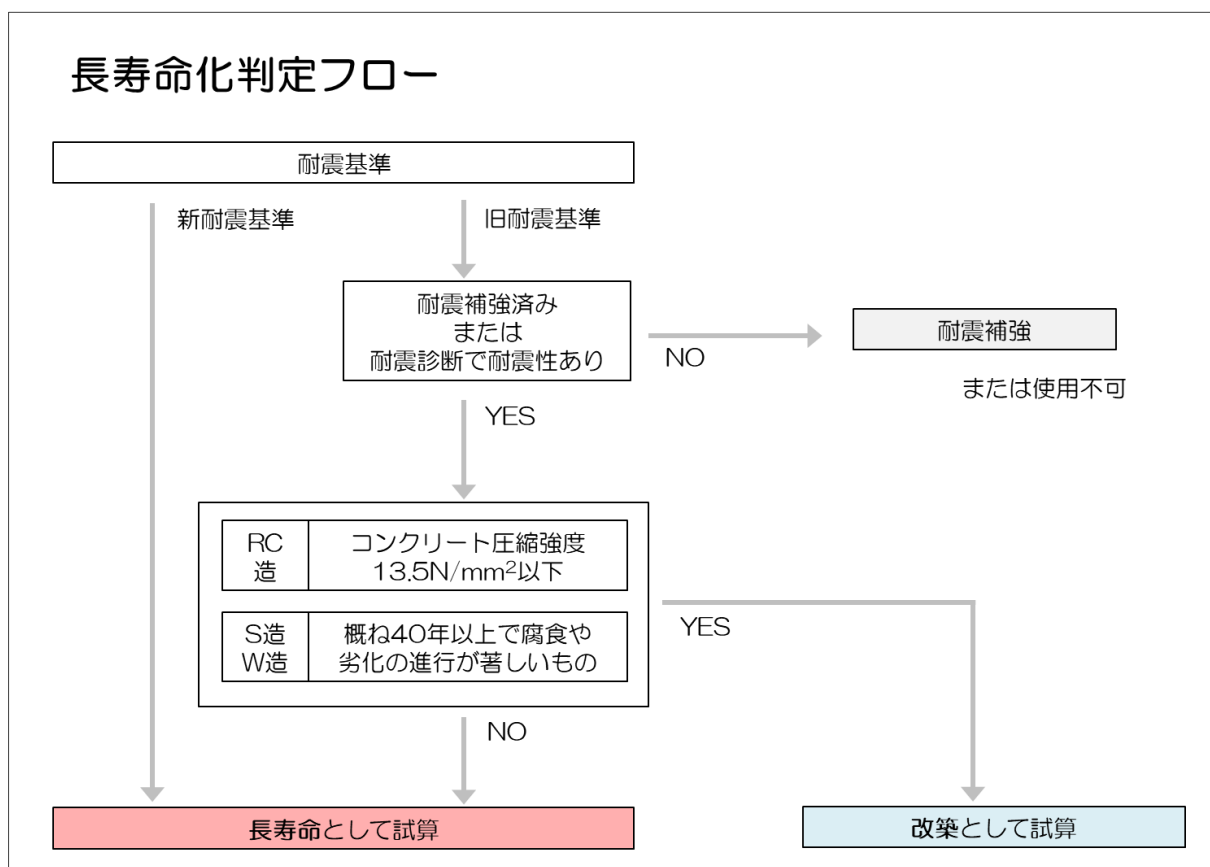


図 3-14：長寿命化判定フロー図（学校施設の長寿命化計画策定に係る解説書より）

(3) 躯体以外の劣化状況

学校施設の躯体以外（屋根/屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備）の実態を把握するために、目視による現地調査を行いました。図 3-16 の「劣化状況調査票」を用いて、施設ごとに各項目の劣化度を判定しました。また、現地調査結果より各施設の健全度を算定しました。劣化度の判定と健全度の算出は、文部科学省の「学校施設の長寿命化策定に係る解説書」に基づいています。

■劣化度の判定

- 屋根/屋上、外壁：目視状況により、A、B、C、Dの4段階で評価しました。

評価	基準
A	概ね良好
B	部分的に劣化（安全上、機能上、問題なし）
C	広範囲に劣化（安全上、機能上、不具合発生の兆し）
D	早急に対応する必要がある <ul style="list-style-type: none"> • 安全上、機能上、問題あり • 躯体の耐久性に影響を与えている • 設備が故障し施設運営に支障を与えている など

- 内部仕上げ、電気設備、機械設備：経過年数により、A、B、C、Dの4段階で評価しました。

評価	基準
A	20年未満
B	20～40年
C	40年以上
D	経過年数に関わらず著しく劣化事象がある場合

■健全度の判定

健全度とは、各建物の5つの部位（屋根/屋上、外壁、内部仕上げ、電気設備、機械設備）の劣化状況の評価結果を、100点満点で数値化した評価指標です。部位の評価結果に対する評価点を設定し、さらに部位ごとのコスト配分を設定します。これらの積算結果の総和を、コスト配分の合計値で割ることによって100点満点に換算することができます。

■評価点

評価	評価点
A	100
B	75
C	40
D	10

■コスト配分

部位	コスト配分
屋根/屋上	5.1
外壁	17.2
内部仕上げ	22.4
電気設備	8.0
機械設備	7.3
計	60

■健全度の計算式

$$\text{健全度} = (\text{部位の評価点} \times \text{部位のコスト配分}) \text{の総和} \div 60$$

図 3-15 の調査票を使用し、部位別に劣化状況を評価しました。

通し番号				調査日			
学校名			学校番号			記入者	
建物名				建築年度	年度(年度)		
棟番号			延床面積	m ²	階数	地上	階 地下 階

部位	仕様 (該当する項目にチェック)	工事履歴(部位の更新)		劣化状況 (複数回答可)	箇所数	特記事項	評価
		年度	工事内容				
1 屋根 屋上	<input type="checkbox"/> アスファルト保護防水 <input type="checkbox"/> アスファルト露出防水 <input type="checkbox"/> シート防水、塗膜防水 <input type="checkbox"/> 勾配屋根(長尺金属板、折板) <input type="checkbox"/> 勾配屋根(スレート、瓦類) <input type="checkbox"/> その他の屋根 ()			<input type="checkbox"/> 降雨時に雨漏りがある <input type="checkbox"/> 天井等に雨漏り痕がある <input type="checkbox"/> 防水層に膨れ・破れ等がある <input type="checkbox"/> 屋根葺材に錆・損傷がある <input type="checkbox"/> 笠木・立上り等に損傷がある <input type="checkbox"/> 樋やルーフトレを目視点検できない <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			
2 外壁	<input type="checkbox"/> 塗仕上げ <input type="checkbox"/> タイル張り、石張り <input type="checkbox"/> 金属系パネル <input type="checkbox"/> コンクリート系パネル(ALC等) <input type="checkbox"/> その他の外壁 () <input type="checkbox"/> アルミ製サッシ <input type="checkbox"/> 鋼製サッシ <input type="checkbox"/> 断熱サッシ、省エネガラス			<input type="checkbox"/> 鉄筋が見えているところがある <input type="checkbox"/> 外壁から漏水がある <input type="checkbox"/> 塗装の剥がれ <input type="checkbox"/> タイルや石が剥がれている <input type="checkbox"/> 大きな亀裂がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアの廻りで漏水がある <input type="checkbox"/> 窓・ドアに錆・腐食・変形がある <input type="checkbox"/> 外部手すり等の錆・腐朽 <input type="checkbox"/> 既存点検等で指摘がある			

部位	修繕・点検項目	改修・点検年度	特記事項(改修内容及び点検等による指摘事項)	評価
3 内部仕上 (床・壁・天井) (内部建具) (間仕切等) (照明器具) (エアコン)等	<input type="checkbox"/> 老朽改修 <input type="checkbox"/> エコ改修 <input type="checkbox"/> トイレ改修 <input type="checkbox"/> 法令適合 <input type="checkbox"/> 校内LAN <input type="checkbox"/> 空調設置 <input type="checkbox"/> 障害児等対策 <input type="checkbox"/> 防犯対策 <input type="checkbox"/> 構造体の耐震対策 <input type="checkbox"/> 非構造部材の耐震対策 <input type="checkbox"/> その他、内部改修工事			
4 電気設備	<input type="checkbox"/> 分電盤改修 <input type="checkbox"/> 配線等の敷設工事 <input type="checkbox"/> 昇降設備保守点検 <input type="checkbox"/> その他、電気設備改修工事			
5 機械設備	<input type="checkbox"/> 給水配管改修 <input type="checkbox"/> 排水配管改修 <input type="checkbox"/> 消防設備の点検 <input type="checkbox"/> その他、機械設備改修工事			

特記事項(改修工事内容や12条点検、消防点検など、各種点検等による指摘事項が有れば、該当部位と指摘内容を記載)

	健全度
	0 / 100点

図 3-15：劣化状況調査票

3.3.2 評価結果（老朽化の現状）

表3-12: 建物情報一覧表

■ 築50年以上 □ 築30年以上 基準年: 2019

建物基本情報										
通し番号	学校調査番号	施設名	建物名	棟番号	固定資産台帳番号	用途区分		構造	階数	延床面積(m ²)
						学校種別	建物用途			
1	1353	鷹巣小学校	特別教室棟	024		小学校	校舎	RC	2	770
2	1353	鷹巣小学校	屋内運動場	013		小学校	体育館	RC	1	601
3	1354	川床小学校	管理教室棟	016		小学校	校舎	RC	3	1,758
4	1354	川床小学校	屋内運動場	013		小学校	体育館	RC	1	609
5	1356	伊唐小学校	管理教室棟	014-1		小学校	校舎	RC	2	738
6	1356	伊唐小学校	屋内運動場	014-2		小学校	体育館	RC	2	495
7	1362	城川内小学校	教室棟	008		小学校	校舎	RC	2	782
8	1362	城川内小学校	へき地集会室	006		小学校	体育館	RC	1	532
9	1363	平尾小学校	教室棟	009		小学校	校舎	RC	3	1,193
10	1363	平尾小学校	教室棟	024		小学校	校舎	RC	2	467
11	1363	平尾小学校	へき地集会室	012		小学校	体育館	RC	1	496
12	1364	蔵之元小学校	教室棟	001-4		小学校	校舎	S	2	212
13	1364	蔵之元小学校	教室棟	007		小学校	校舎	RC	2	405
14	1364	蔵之元小学校	教室棟	021		小学校	校舎	RC	3	1,032
15	1364	蔵之元小学校	へき地集会室	006		小学校	体育館	RC	1	480
16	1353	鷹巣小学校	教室棟	002		小学校	校舎	RC	2	650
17	1353	鷹巣小学校	教室棟、管理棟、特別教室棟	018-1		小学校	校舎	RC	3	1,195
18	1362	城川内小学校	教室棟	002-1		小学校	校舎	RC	2	558
19	1362	城川内小学校	教室棟	002-2		小学校	校舎	RC	3	360
20	1921	獅子島小学校	校	001		小学校	校舎	RC	2	663
21	4172	鷹巣中学校	管理教室棟	022		中学校	校舎	RC	2	850
22	4172	鷹巣中学校	教室棟	023		中学校	校舎	RC	3	2,279
23	4172	鷹巣中学校	屋内運動場	032-1		中学校	体育館	RC	1	803
24	4172	鷹巣中学校	地域・学校連携施設	032-2		中学校	体育館	RC	2	259
25	4173	川床中学校	管理教室棟	016		中学校	校舎	RC	3	1,472
26	4173	川床中学校	特別教室棟	023		中学校	校舎	RC	3	311
27	4173	川床中学校	屋内運動場	015		中学校	体育館	RC	1	636
28	4174	獅子島中学校	管理教室棟	017		中学校	校舎	RC	3	1,305
29	4174	獅子島中学校	特別教室棟	026		中学校	校舎	RC	2	252
30	4174	獅子島中学校	屋内運動場	030		中学校	体育館	RC	1	830
31	4175	長島中学校	管理棟	013		中学校	校舎	RC	3	1,581
32	4175	長島中学校	特別教室棟	022		中学校	校舎	W	1	153
33	4175	長島中学校	教室棟	031		中学校	校舎	RC	2	660
34	4175	長島中学校	屋内運動場	033		中学校	体育館	RC	1	1,137
35	4176	平尾中学校	教室棟	013		中学校	校舎	RC	1	120
36	4176	平尾中学校	管理棟	020		中学校	校舎	RC	2	1,578
37	4176	平尾中学校	へき地集会室	012		中学校	体育館	RC	1	682
38	4173	川床中学校	武道場	020		中学校	体育館	W	1	292
39	K027	長島町立学校給食センター	共同調理場	001-1		給食センター	給食センター	S	1	521
40	K027	長島町立学校給食センター	二階会議室	001-2		給食センター	給食センター	S	2	45
41	K027	長島町立学校給食センター	共同調理場	001-6		給食センター	給食センター	S	1	52

建築年度			構造躯体の健全性						劣化状況評価					備考	
西暦	和暦	築年数	耐震安全性			長寿命化判定			屋根・屋上	外壁	内部仕上	電気設備	機械設備		健全度 (100点満点)
			基準	診断	補強	調査年度	圧縮強度 (N/mm ²)	試算上の区分							
1986	S61	33	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1968	S43	51	旧	済	-	H12	13.9	長寿命	A	A	A	A	A	100	平成13年度大規模改修工事
1979	S54	40	旧	済	済	H21	27.2	長寿命	B	B	C	C	C	53	
1976	S51	43	旧	済	-	H21	20.9	長寿命	B	C	C	C	C	43	
1990	H2	29	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1990	H2	29	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1983	S58	36	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1973	S48	46	旧	済	-	H21	10.7	改築	B	C	C	C	C	43	
1973	S48	46	旧	済	済	H21	20	長寿命	C	C	C	C	C	40	
1998	H10	21	新	-	-			長寿命	A	A	B	B	B	84	
1974	S49	45	旧	済	-	H21	15.9	長寿命	C	B	C	C	C	50	
1993	H5	26	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1979	S54	40	旧	済	-	H21	24.5	長寿命	C	C	C	C	C	40	
1996	H8	23	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1975	S50	44	旧	済	-	H21	18.3	長寿命	B	C	C	C	C	43	
1964	S39	55	旧	済	済	H21		改築						0	改築計画あり
1974	S49	45	旧	済	済	H21		改築						0	改築計画あり
1967	S42	52	旧	済	-	H20		改築						0	改築計画あり
1968	S43	51	旧	済	-	H20		改築						0	改築計画あり
2013	H25	6	新	-	-			長寿命						0	平成25年度建築
1978	S53	41	旧	済	-	H16	20.5	長寿命	B	B	B	B	B	75	
1999	H11	20	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
1984	S59	35	新	-	-	H26	30	長寿命	B	B	B	B	B	75	
1984	S59	35	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1973	S48	46	旧	済	-	H20	18.7	長寿命	B	D	D	C	C	23	
1985	S60	34	新	-	-			長寿命	B	B	B	B	B	75	
1969	S44	50	旧	済	-	H20	15.9	長寿命	B	C	C	C	C	43	
1977	S52	42	旧	済	済	H20	10.9	改築	B	B	B	B	B	75	
1986	S61	33	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
1997	H9	22	新	-	-			長寿命	B	B	A	A	A	91	
1980	S55	39	旧	済	-	H21	21.4	長寿命	C	B	C	C	C	50	
1990	H2	29	新	-	-			長寿命	C	C	B	B	B	62	
2002	H14	17	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
2005	H17	14	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
1976	S51	43	旧	-	-			改築	B	B	C	C	C	53	
1987	S62	32	新	-	-			長寿命	C	B	B	B	B	72	
1971	S46	48	旧	済	-	H21	9.7	改築	C	C	C	C	C	40	
1973	S48	46	旧	-	-			改築						0	
1992	H4	27	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
1992	H4	27	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	
2011	H23	8	新	-	-			長寿命	A	A	A	A	A	100	

3.4 劣化調査総評

劣化等が進んでいると思われる、健全度が 50 点以下の建物は 10 棟あります（詳細は後述の表 6-5 に記載）。50 点以下の建物は全て旧耐震基準であり、築年数が 40 年を超えているものがほとんどです。その中でも補強工事が行われているのは平尾小学校の教室棟のみで、それ以外は旧耐震基準のままであるため、耐震性が低い建物について老朽化が進んでいると考えられます。

最も劣化が進んでいると考えられるのは川床中学校の管理教室棟で、健全度は 23 点と低い値です。劣化状況評価では現地調査の対象建物のうち、唯一 D 判定が含まれています。

一方で、新耐震基準の建物はほとんどが健全度 75 点以上で比較的良好な状態であると考えられます。鷹巣小学校の屋内運動場について、平成 13 年度に大規模改修工事が行われているため、旧耐震基準にもかかわらず劣化状況評価の結果がすべて A（良好な状態）となっています。

また、学校別に見ると、建物の健全度がすべて 75 点以上であるのは、鷹巣小学校、伊唐小学校、鷹巣中学校、獅子島中学校、給食センターです。これらは新耐震基準の建物がほとんどですが、旧耐震基準の建物も比較的良好な状態にあります。一方、建物の健全度がすべて 75 点未満である学校は、川床小学校と平尾中学校です。この 2 つは学校全体で老朽化が進んでいると考えられます。